

レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Intraarterial chemotherapy of malignant melanoma metastatic to the liver.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	CQ18－8	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ IV ）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	epatogastroenterology.	
	雑誌 ID		
	巻	48	
	号	42	
	ページ	1711-5	
	ISSN ナンバー	0172-6390 (Print)	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 2）	
	発行年月	2001	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Melichar B,	Department of Oncology & Radiotherapy, Charles University Medical School & Teaching Hospital, Building 23, 500 05 Hradec Kralove, Czech Republic.
その他著者 1		Dvorak J,	
その他著者 2		Jandik P, I	
その他著者 3		Touskova M,	
その他著者 4		Solichova D,	
その他著者 5		Megancova J, et al	
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

レビュー研究の6項目	目的	cisplatin, vinblastine、dacarbazine, または melphalan, +/-interleukin-2, interferon-alpha、 interferon-gamma の肝動注の臨床効果を調べる
	データソース	
	研究の選択	
	データ抽出	
	主な結果	症例数7例 生存期間中央値：肝転移のみ4例：19月+、他臓器転移あり：5月。
	結論	肝動注は有効だが、他の臓器転移があると効果は限られる。
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	宇原
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（IV） 症例数は少ないが、肝動注の適応を考える際の参考になる。